

# 地域経済の現状について

平成26年6月12日現在

- 主な経済指標からは、緩やかに持ち直している状況。また、地域の声からは、次の状況がうかがえる。
  - ・ 景気回復を実感しているという声と、実感できないという声があり、地域すみずみまでは景気回復が進んでいない。
  - ・ 消費税引き上げの影響は見られない、駆け込み需要と反動減は想定範囲内という声が多い一方で、価格転嫁できていないという声もある。
  - ・ 電気料金の値上げや、燃料・原材料の価格上昇が経営コストに影響している。
  - ・ 建設業やサービス業などで人手が不足している。
- 地域経済の好循環が円滑に進み、循環の輪が途切れたり、スピードが落ちることがないように、これまでの推進方針に基づく取組に加えて、「地域」の持続的な生産経営基盤の確立と底力のアップ（→地域力UP）、全員参加型社会の実現に向けた「人材育成・確保」（→人材力UP）などの取組を追加の取組として強化する。

## 1 各機関による最近の北海道の景気判断（平成26年3月の経済指標を中心として）

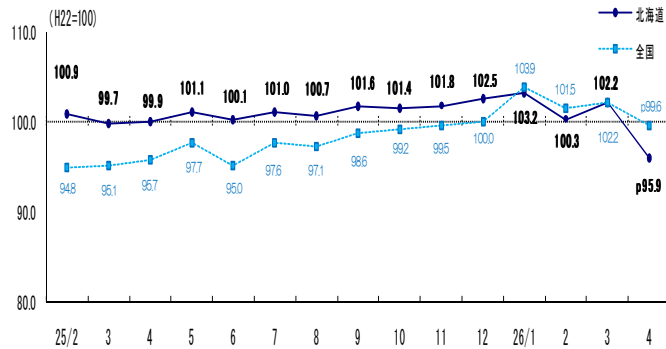
北海道 「最近の経済動向」 (H26.5.26公表:毎月)	日本銀行札幌支店 「金融経済概況」 (H26.5.26公表:毎月)	北海道経済産業局 「最近の管内経済概況」 (H26.5.16公表:毎月)
<H25年10月~H26年5月> <b>緩やかに持ち直している</b> (8か月連続で同じ判断に据え置き)	<H25年12月~H26年5月> <b>緩やかに回復している</b> (6か月連続で同じ判断に据え置き)	<H25年10月~H26年5月> <b>緩やかに持ち直している</b> (8か月連続で同じ判断に据え置き)
<H25年7月~9月> 持ち直しの動きが続いている	<H25年10月~11月> 緩やかに回復しつつある	<H25年7月~9月> 持ち直しの動きが続いている

## 2 本道の主な経済指標

### (1) 生産活動（企業活動）

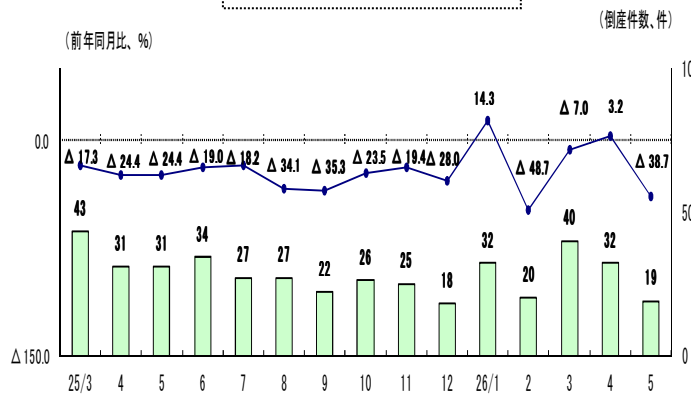
#### ① 鉱工業生産指数

弱めの動きとなっている。



#### ② 企業倒産

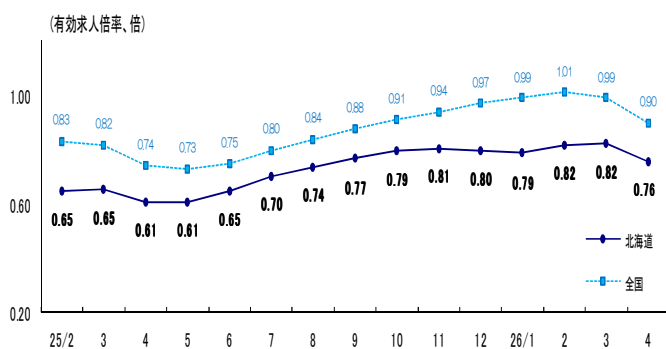
件数は前年を下回った。



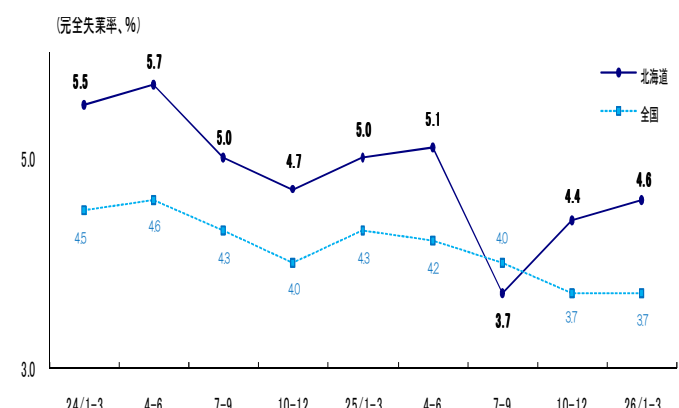
### (2) 雇用

厳しさは残るものの、緩やかに改善している。

#### ① 有効求人倍率



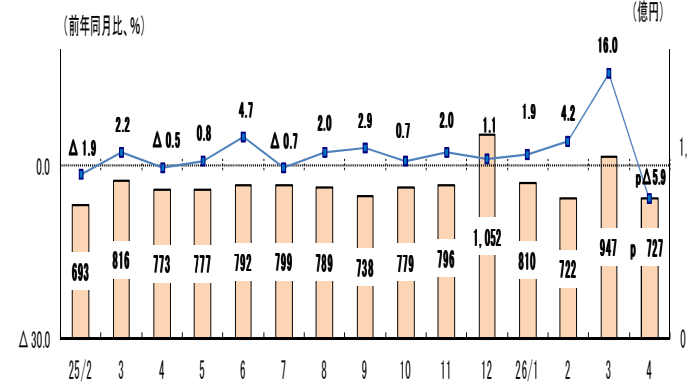
#### ② 完全失業率



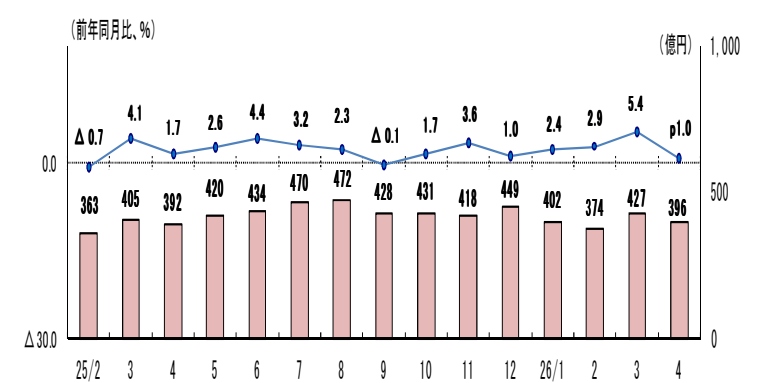
### (3) 需要動向（消費・投資）

個人消費（①～③） 持ち直している。  
(4月は消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動が見られるものの、ヒアリング等によると、回復の兆しがみられている。)

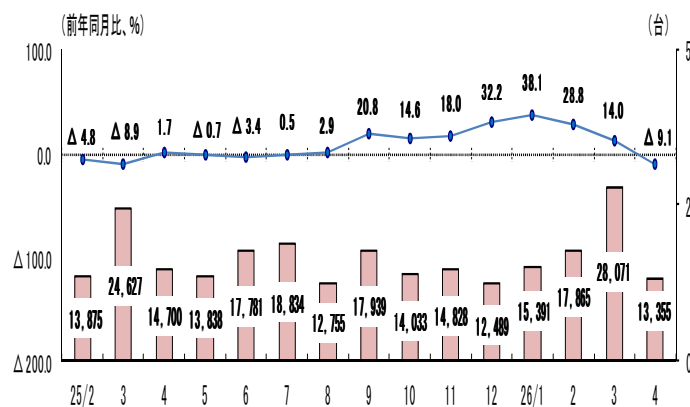
#### ① 大型小売店販売額



#### ② コンビニエンスストア販売額

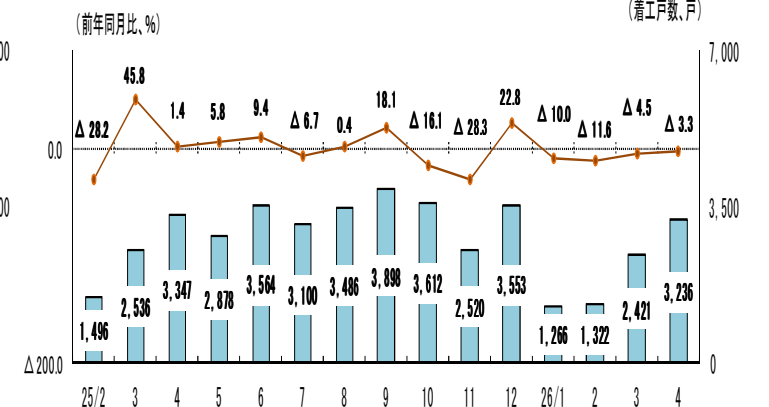


#### ③ 新車登録台数



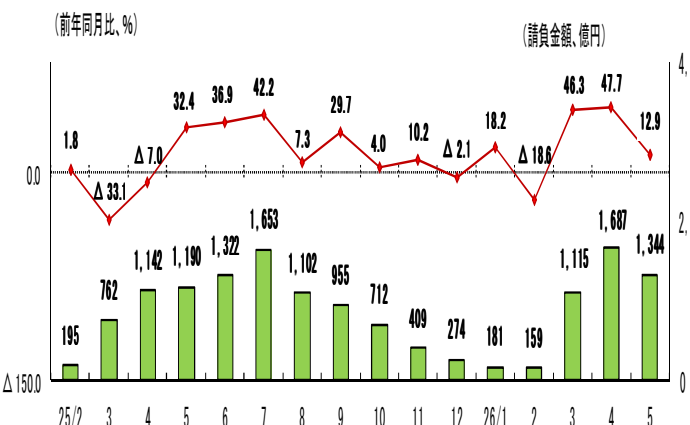
#### ④ 新設住宅着工戸数

弱い動きとなっている。



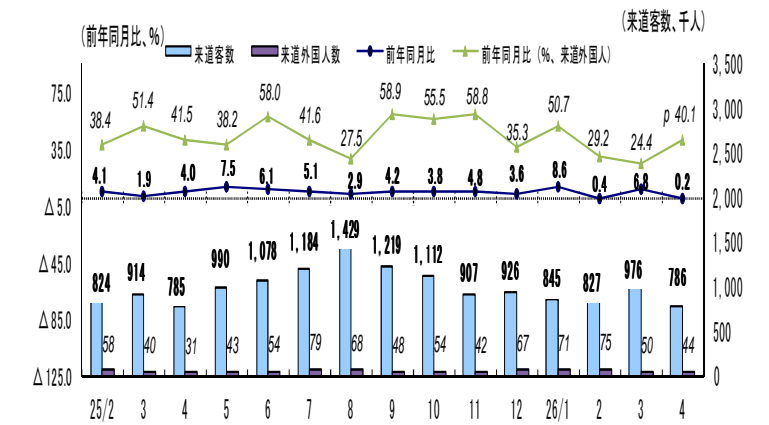
#### ⑤ 公共工事請負金額

増加傾向となっている。



#### ⑥ 来道客数

緩やかに回復している。



※pは速報値。